

一夜限りの夢の共演！“BLACK BALL NIGHT”で
STUTS、BIM、RYO-Zが異種コラボ作『マジックアワー』を初披露！
無料招待されたファン500人が音楽と「ブラックボール」に酔いしれる！



Photo by 関口佳代

株式会社スペースシャワーネットワーク（代表取締役社長：近藤正司、本社:東京都港区）が運営する、日本最大の音楽専門チャンネル スペースシャワーTVは、UCC上島珈琲株式会社が発売する「UCC BLACK無糖」とアルコールを合わせた「ブラックボール」の飲用スタイルを広めるプロジェクトの一環として『BLACK BALL NIGHT supported by UCC BLACK無糖』を9月18日(水)にWWW Xで開催いたしました。

「UCC BLACK無糖」に自分の好きなお酒を組み合わせた新しい飲用スタイル「ブラックボール」を音楽的な切り口で魅力を拡大する企画の一つとして、7月19日にトラックメーカーのSTUTSプロデュースのもと、ラッパー/ビートメイカーのBIM、ラッパーのRYO-Zとの豪華3組がコラボレーションしたオリジナル楽曲『マジックアワー』を配信リリース。さらに、iri, ANARCHYなど数々のアーティストのMVを手掛けてきた新進気鋭の映像作家・新保拓人が監督を務めた同曲のミュージックビデオを公開し「ブラックボール」さながらの「異種コラボレーション」を音楽として表現してきました。

そんな「異種コラボレーション」を体感するイベント『BLACK BALL NIGHT supported by UCC BLACK無糖』が9月18日(水)にWWW Xで開催。無料招待に幸運にも当選したファン500人が、会場でふるまわれる「ブラックボール」を楽しみながらSTUTS、BIM、RYO-Z、DJ SARASAのステージを堪能。今回のイベントで初披露となった『マジックアワー』にファンも興奮。特別な一夜となりました。つきましては、ライブレポートおよびライブ写真素材をお送りいたしますので、是非貴媒体で取上げていただけますと幸いです。

BLACK
BALL
NIGHT

<イベント開催概要>

『BLACK BALL NIGHT supported by UCC BLACK無糖』

【日時】 2019年9月18日(水)
OPEN/START 18:30

【会場】 WWW X

【出演アーティスト】 STUTS, BIM, RYO-Z, DJ SARASA

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク メディア本部メディアマーケティング部 宣伝・PR課
TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 担当:関口恭馨(ksekiguchi@spaceshower.net)

<ライブレポート>



STUTS、BIM、RYO-Zが出演するライブイベント「BLACK BALL NIGHT supported by UCC BLACK無糖」が、9月18日にWWW Xで開催され、コラボレーション楽曲「マジックアワー」が初披露となった。

今回のコラボは、UCC上島珈琲株式会社が提案する「UCC BLACK無糖」の新たな飲用スタイル「ブラックボール」を広めるプロジェクトとして、スペースシャワーTVが企画したもの。アルコールを「UCC BLACK無糖」で割るといった新しい飲み方は、“異種の掛け合わせ”をテーマとしており、STUTSプロデュースのもと、BIMとRYO-Zとの3組が参加した「マジックアワー」も、異種の掛け合わせから生まれる新たな発見と新たな価値を生み出す飲料スタイルを音楽で表現している。

イベントでは「ブラックボール」を実際に飲みながらライブ観覧することが可能。DJ SARASAがかけるヒップホップを主体としたビートにフロアの500名が揺られながら「ブラックボール」の香りとコク深い味を楽しんでいた。

フロアが温まりきった頃、ステージにはバックDJを務めるVaVa、そしてBIMが登場。STUTSプロデュースの新曲「Veranda」から「夏は終わってねえぞ！」と叫び、気の抜けたポップな「サンビーム」へとサマーチューンで繋いでいく。SIRUPとの楽曲「Slow Dance」を挟み、kZmとの「Dream Chaser」では「なあダブダブ (WWW X) 聞いてよ」とリリックをアレンジし、フロアを煽っていく。レーベルメイトであるPUNPEEとのキラチューン「BUDDY」、ラストは名曲「Bonita」をBIMが着ていたベストを脱ぎ熱いパフォーマンスを見せた。

その後、フロアにはSTUTSが登場し、シームレスにDJが繋がれていく。1曲目にプレイされたのは「Summer Situation」。SIKK-O、鈴木真海子とのコラボレーション楽曲をSTUTSがMPCのパッドを叩き、グローブを作り出していき。「どうもSTUTSです」と話し出すと、「涼しくなってきましたが、夏を思い出すような感じでやっていきたいと思います」と宣言し、「Breeze」「Paradise」といった夏のエッセンスを感じさせる楽曲を鳴らしていく。Alfred Beach Sandalとの楽曲「Horizon」「Daylight Avenue」の2曲を経て、PUNPEEをフィーチャリングに迎え、BIMとHeiyuuがMV監督を務めた「夜を使い果たして」。タオルで汗だくになった顔を拭いたSTUTSは、ラストにBIMのお気に入りとしても知られる「Changes」を披露した。

そのままSTUTSがBIMとRYO-Zを呼び込むと、待ちかねたRYO-Zが「光栄です!」、BIMが「夏バックアゲイン!」と叫び、ついに「マジックアワー」が初披露される。STUTSがMPCを叩き、BIM、そしてRYO-Zへとマイクが繋がれていく。「マジックアワー」はSTUTSとBIMにより、敬愛するRIP SLYMEのトラックやリリックの引用がふんだんに用いられている。世代も違う3人の個性が交ざりあった、ノスタルジックであり新しい世界が「マジックアワー」という楽曲だ。アウトロで「調子どうだー!」と声を出すBIMに、RYO-Zも嬉しそうに「やっと出来たね!」とコラボを果たした感慨を笑顔で表す。「こちらから見るみんなの光景がまさにマジックアワーです」とRYO-Zがステージからの眺めを美しい「マジックアワー」に例えると、フロアからは歓声上がり、BIMが「勉強させていただきます」とコメントする一幕も。最後は、RYO-Zが「まだまだパーティーは終わらないぜ!」とクロージングアクトを務めるDJ SARASAへとバトンを繋いだ。

(文：渡辺彰浩、撮影：関口佳代)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク メディア本部メディアマーケティング部 宣伝・PR課
TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 担当:関口恭馨(ksekiguchi@spaceshower.net)